

平成 28 年度第 4 回機器及び安全に関する委員会 議事録

日時：平成 29 年 3 月 30 日（木） 17:30～19:15

場所：日本超音波医学会事務局会議室

参加者（12 名、敬称略）：秋山いわき、菊池昭彦、飯島尋子、石原謙、桑田知之、笹沼英紀、立花克郎、谷口信行、内藤みわ、中谷敏、名取道也、野村英之

オブザーバ：JIRA SC4406 委員会 委員長 十松忠士

1. 前回議事録確認（資料 1）

- ・ 前回議事録を承認した。

2. 超音波診断装置の添付文書テンプレートについて（資料 3～7）

審議の結果、JIRA から提案のあった以下の（1）から（3）の変更について全て了承した。

（1）心臓付近への穿刺は【禁忌・禁止】から【使用上の注意】＜重要な基本的注意＞の 2)へ移す。

（2）眼球適用は【禁忌・禁止】とする。

（3）BF 形プローブの心臓直接接触は【禁忌・禁止】に含めない。

3. 第 90 回学術集会における委員会主催シンポジウムについて（資料 8）

- ・ 5 月 26 日（金）15:00～16:30 第 2 会場
- ・ 司会者として名取委員と工藤委員を選出した。
- ・ 問題は 4 つとした。
- ・ 解答者 8 名は関東在住の超音波検査士へ依頼する。

4. 学術集会におけるアンケート（資料 10）

- ・ 前回と同様な内容とする。

5. エステサロンなどでの H I F U 機器による施術でのトラブルについて（資料 11）

・ 独立行政法人国民生活センターから報道発表があり、ホームページに 3 月 2 日に公開された。

- ・ 公開後の厚労省の対応等を同センターへ問い合わせることとした。

6. その他

- ・ 次回は 5 月 27 日（土）17:30～18:30
- ・ 第 90 回学術集会会場の栃木県総合文化センター B1F「楽屋 6」にて開催。

以上